TOHOKU SEIKATSU BUNKA UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE

東北生活文化大学·東北生活文化大学短期大学部

### 秋葉 征夫 長 学

の野鳥が木々を渡り飛ぶ姿に心休まるのは、学長室に 見・苦言・叱咤・提案などをいただければ、私たち教職 だき、保護者をはじめ多くの本学関係の皆様から、本 の教育と研究の現状を保護者の皆様をはじめ学外の 様そして本学を応援していただいている皆様には、日頃 いる私の特権かもしれません。本学学生の保護者の皆 学の現状、在り方や将来像などについて率直なご意 よりご後援やご鞭撻をいただき心より感謝致します。 皆様に理解いただく冊子として「広報TSB」を年に 一回発刊することにいたしました。この冊子をご覧いた この度、従来の「学生支援室だより」を刷新し、本学

進する決意を固めています。

な人材を育成します。」として、使命実現にむけて澫 びで、地域の担い手として社会に貢献する人間性豊か また、本学教育の使命(ミッション)の見直しと再確認 の重点化、③就職支援を含めたキャリア形成教育体 めに、大学改革をこれまでも進めてきましたが、昨年 域社会から請託されているのが大学であることに重い 知識と技能を身に着けさせる役割を、社会そして地 を行い、「幅広い教養と生活と文化に深く根ざした学 行、⑦広報の三元化による大学広報の拡充、などです を含めた保護者への説明責任(Accountability)の遂 含む施設環境の改善、⑥保護者説明会の充実化など きめ細かな教育の確保、⑤短大体育館の建て替えを 系つくりとその充実化、④」クラス担任二人制による 前教育と初年次教育の充実化による基礎教養教育 分かりやすく履修しやすいカリキュラム作り、②入学 度からこの改革をさらに強力に推し進めています。① 責任を感じています。この観点を確かなものにするた 学生に充実したカリキュラムを提供して教養と専門

に、短期大学部に「食物栄養学専攻」の新設を申請し 度から食の世界でもワクワクをさらに拡充するため 動を全学的に進めつつあります。また、平成二十五年 めに、実践的な知識・スキルを学ぶ大学。学生・教員が 的に表すキャッチコピー作りを進めてきました。そし 生が一体化したチームとなって、暮らしワクワク創り活 設計チーム』と決定しました。本学の教職員そして学 域に発信する大学。」の意味を込めて『暮らしワクワク 力を合わせ、ワクワクするような活動を創り出し、地 て、本学が目指す「暮らしをデザインする力を培うた 上記⑦の広報の充実化では、本学の教育特徴を端

後共努力していく所存です。 力ある大学・短大として存在し続けられるように、今 護者の皆様そして入学を希望する高校生にとって魅 このような活動を通して、本学が在学生そして保

できたものと考えています。私も大学と短大のキャンプ ションキャンプでは教職員と先輩学生の応援参加のも 遅らせて開催しましたが、入学者ほぼ全員の参加をい 員の大きな励みになるものと信じています。 に参加しましたが、新入生の明るい顔とそれを引き出 とで、新入生は新たな環境への体慣らしと友達作りが とができました。四月六・七日に行われたオリエンテー ただくことができ、輝く目を持つ若者たちを迎えるこ

してくれた心優しい在学生と教職員の充実した顔が 入学式から始まりました。入学式を予定より一時間 平成二十四年度の新学期は大荒れの天候の中での



学などを担当される小野寺美和先生、そして、助手の加藤ゆき先 導論や臨床栄養学などを担当される福岡敦子先生、被服学や色彩 や臨地栄養学演習などを担当される半澤真喜子先生、臨床栄養指 育・研究にあたっています。新たに着任された先生方は、給食管理学 生、皆川百合先生です。 家政学科では、四月に五名のスタッフが加わり、二十二名の教員で教

格、単位の修得状況などに応じて担任がアドバイスをしながら履修 の時期は年間の履修計画を立てる大切な時期で、取得する免許や資 どの年度初めの行事のあと、十日から前期の授業が始まりました。こ 四月は、入学式、ガイダンス、オリエンテーションキャンプ、健康診断な

研究に加えて、教育実習や就職活動が大きな活動となります。 で、前期には研究室の希望調査が行われます。四年次では授業、課題 す。家政学科では三年次後期から課題研究(卒業研究)が始まるの 学年が増すにつれ、専攻科目と教職、学芸員関連の科目が増えま 食品学実験などの専攻科目という幅広い分野を学びます。そして、 り、基礎学力の向上を目指す初年次教育の科目です。一年次では、家 ました。この科目は、大学での研究の仕方やレポートの書き方を学んだ 政学原論などの基幹科目、英語や生物学などの教養科目、被服学や 今年度から一年生の前期にスタディスキルズという科目が新設され

ユニークな服を身につけたり(コスプレ)、さらに、実行委員として体育 の学生たちは、真剣に競技に取り組んで多くの種目で勝ち進んだり、 り大学になじみ、競技や体育祭の運営に活躍していました。家政学科 六月十六日には体育祭が行われました。この頃には一年生もすっか



祭を盛り上げました。

中は全体ガイダンスや模擬授業、体験 プンキャンパスが開催されました。午前 協力してくださいました(写真参照)。 キャンパスでは多くの在学生の方たちが うイベントが行われました。オープン 講座、午後は「ワクワクコンテンツ」とい 六月二十三日に今年度|回目のオー



された方たちの仮設住宅で行なった料 生たちの衣装をデザインし、制作してい ク」のアトラクションでダンスをする高校 りんピック」への協力です。「ねんりんピッ 年の十月に宮城県で開催される「ねん ます。もう一つは、東日本大震災で被災 ついて二つの例を紹介します。一つは、今 最後に家政学科の地域貢献活動に

家政学科の教員と学生が協力して活動を行っています。今後もこのと うな地域貢献の活動を続けて参る所存です。 理教室(六月二十五日)です。いずれも





別に担当教員と参加者とで、講評と意 題と作品(自由制作)について、グループ とした入学前学習の成果を確認する 校推薦、自己推薦入試合格者を対象 日に開催しました。この催しはAO、学 て「ステップアップセミナー」を三月二十六 見交換が行われました。入学後の学生 ものです。事前に提示したデッサンの課 生活美術学科は、新しい年度に向け

たと感想が寄せられました(実施アンケートより) 生活についても質問が寄せられ、和やかな雰囲気で終了しました。 参加者からは、入学前にクラスメイトや先生と話しができてよから

発表や地域連携事業と、活動を行っています。 その後、入学式、ガイダンス、健康診断と行事は続き、学外での作品

- 四月四日 入学式(新入生四十九名)
- 四月六日・七日 新入生オリエンテーションキャンプ(秋保)。
- |五月十八日・十九日 東京研修旅行(本学科|年) 上野の西洋美 術館を見学しその後、各自事前提出の計画の通り研修を行いました。

- )六月十六日 体育祭 競技だけでなく、仮装にも美術の技術と センスを活かし全体を楽しく盛り上げてくれました。
- ) 六月二十三日 オープンキャンパス 体験授業の手伝いや施設象 た(実施アンケート等)。 ました。参加生徒とその父兄からは、学生の対応がよいと好評でし 内、大学の様子を伝えるブースや相談コーナーの手伝いをしてくれ
- )**七月七日** 論文中間審査(本学科四年) 学生は、教員の前で、1 人ひとり緊張の面持ちで臨んでいました。本審査は九月二十九日 に行われます。

現在、教育実習が中学、高校で行われており、その半数が終了しま

- 四月十日~十五日 ギャラリーエチゴ 昨年の生活美術学科内コ ンクールでギャラリーエチゴ賞を受賞した三名による展覧会。
- 四月二十四日~二十九日 「nanairo展」 ライトソース 三年生 有志七人によるグループ展。
- )四月二十八日~五月八日 「河北美術展」 藤崎デパート 生(二名)、二年生(1名)が入選し、他にも多くの卒業生の入選・受 賞がありました。
- )六月十二日~十七日 「境界線」仙台アーティストランプレイス と学生(二十四名)で開催されました。 沖縄県立芸術大学と本学と初めての交流展。双方の教員(七名)
- 六月十二日~二十四日 企画展「フォー・ユー」 ギャラリーエノマ 在学生、卒業生が多数参加しました。
- 版画ゼミ(十名)と卒業生(六名)による展覧会。 )七月三日~二十九日 「夏のTシャツ屋さん」 ギャラリーエチゴ

### ボランティア

成講座」~ホタル祭り~のポスター制作を本学科二年生(五名)が、 「ホタル祭り」当日を本学科一年生(六名)が手伝いました。 他にも作品発表や地域との連携事業、学外での授業が行われてい 旭ヶ丘市民センター生涯学習事業関連の「ホタルの里サポーター育

催、学内では、学生に向けた就職対策・インターンシップ、集中講義な どが行われる予定です。 生活美術学科では今後、学外に向けた公開講座やイベントの開

# 短大生活文化学科

ども生活専攻二年生の保育所実習と、予定通りに順調に進んで 生合同のオリエンテーションキャンプ・研修旅行、五月下旬からの子 七十二名の新入生を迎え、四月六日・七日岩手県花巻での一二年 タート、創立六十周年記念など、非常にあわただしい年でしたが、 今年度は平年通りのスタートとなりました。四月四日の入学式で 昨年度は東日本大震災の復旧工事のため四月下旬からのス

本大震災からの復旧がまだ完全でないうえ、日本経済の低迷が続 しかしながらすべてが平年通りというわけでもありません。東日

なったこともあり、生活学専 を大学と共同で行うように 生活学専攻の一部講義・実習 ないだけでなく、今年度から 回ってしまいました。人数が少 学者数が昨年度を大きく下 が、生活学専攻では今年度入 学者数も昨年と同じでした 度卒、六月現在)を達成し、入 職率100%(平成二十三年 せん。子ども生活専攻では就 況もあまり芳しいとは言えま いており、短大を取り巻く状

を続けます。子ども生活専攻も教育内容に支障が出ないよう細 ん。在学生が生活学専攻として卒業するまで、責任を持って教育 あるとは思いますが、身分や教育内容等の変更は一切ございませ めの実習室・教室の改装工事などで、ご迷惑をおかけすることが 準備中です。在学生のみなさんには、新専攻立ち上げの準備のた

栄養士の養成を行う予定で、来年四月からの受け入れに向けて で、質の高いおいしい食事を提供できる、現場に強く実践力のある 力いただきたく存じます。

4/10 ハス 吉 今年度、本学では、「暮らしワクワク設計チーム」というキャッチコピーを設定いたしました。 このキャッチコピーを設定するために、①本学の特色、②高校生のニーズ、③競合校との違い を洗い出しました。 ①本学の特色 ☑ 生活と文化に関わる知識と幅広い教養で、地域の暮らしをデザインする ☑ 少人数教育で、きめ細やかに学生をサポートしている ☑ 密な人間関係を構築しやすい学校規模である ☑ 学んだことを学外に発信することで、実践的な学習を実現している ②高校生のニーズ ☑ 身近な人と密な関係を築きたい ☑ 誰かの役に立つことを求めている ☑ 自分のペースでじっくり学びたい ☑ 何かを作り上げることが好き ③競合校との違い ☑ 地域社会との連携を重視 ☑ 実践・実学教育の重視 ▼ 少人数教育の実践 ▼ 教養を重要視した教育の実施 これら3つの視点から、「暮らしをデザインする力を培うために、実践的な知識・スキルを学ぶ大 学。学生・教員が力を合わせ、地域生活の向上を目指した活動を創り出し、発信します。」とテー マ付け、「暮らしワクワク設計チーム」というキャッチコピーに決定しました。これは本大学ならび に短期大学部のスタンスを表す言葉として、今後学内外に広く周知していきます。 このキャッチコピーのもと、教育・研究・キャリア支援・広報、すべての一体感を醸成します。 さらに、キャッチコピーを象徴する地域連携活動をプロジェクト化し、「ワクワクー100ぷろじぇ くと」として、まちに暮らす人々を対象に、その人たちの暮らしがワクワクする活動を多数、発信し ていきます。

ます。在学生にもプラスになると思いますので、何卒ご理解・ご協 心の注意をはらいますので、ご安心いただきたいと存じます。 希望を持った多くの学生が集まることにより、短大が活性化し

ズに応えるのもまた学校の責任であると考え、平成二十五年度か

ら生活学専攻を改組することといたしました。新専攻は栄養士の

養成を行うことを目的とした食物栄養学専攻です。様々な現場

社会に出してまいりました。その点においては教育の責任を果たし デザインできる人材の養成を目標に掲げて教育を行い、卒業生を

いままで生活学専攻は家政学を基礎として、創造的な生活を

てきましたが、就職に直結する公的資格の取得を望む社会のニー

行っています

落ち着いて学校生活を送れるよう、担任を中心に細かなケアを

攻の学生への負担が増えましたが、教育の質が落ちないよう、また

# クラスだより東北生活文化大学短期大学部

### 大学服飾文化専攻 1年

活にも少しずつですが慣れてきたように思います。しかし、それから三ヶ月が経ち学生達は、学校行事を通じて大学生入学当初は不安や緊張などが沢山あったことと思います。

例えば、四月に行われたオリエンテーションキャンプでは、学生生活を 何えば、四月に行われたオリエンテーションキャンプでは、学生生活を 要を、昨年度同じ不安を経験した先輩方から、優しく丁寧に、そして 安を、昨年度同じ不安を経験した先輩方から、優しく丁寧に、そして 沢山のアドバイス(大学生活の楽しさや厳しさ、また専門科目や教養 科目における学習や履修の仕方など)を頂きました。この行事を境 に、学生達の不安や緊張も少しずつですが解消されてきたかと思われ に、学生達の不安や緊張も少しずつですが解消されてきたかと思われ に、学生達の不安や緊張も少しずつですが解消されてきたかと思われ に、学生達の不安や緊張も少しずつですが解消されてきたかと思われ に、学生達の不安や緊張も少しずつですが解消されてきたかと思われ に、学生達の不安を経験したですが、で、保護者の皆様と共に、学生への目配りを細やかにしていければと思 で、保護者の皆様と共に、学生への目配りを細やかにしていければと思 で、保護者の皆様と共に、学生への目配りを細やかにしていければと思い、保護者の皆様と共に、学生への目配りを細やかにしていければと思います。

### 学健康栄養学専攻 1年

生活を楽しんでいる、と報告を受けとても嬉しかったです。株子、アルバイト等の質問がありました。保護者様からお子様が大学車の免許は四年時学外実習と就職活動を踏まえ、遅くとも三年末車の免許は四年時学外実習と就職活動を踏まえ、遅くとも三年末車の免許は四年時学外実習と就職活動を踏まえ、遅くとも三年末車の免許は四年時学外実習と就職活動を踏まえ、遅くとも三年末の春休みまでが適時とおいました。クラス懇談会では、大学での席していただき、ありがとうございました。

十六日、体育祭がありました。当日は雨でしたが、若さで盛り上がたうらいう気合が充分感じられました。この体育祭を機会にさらにクあり、応援側にも熱気が伝わりました。武合も男女互いに助け合いがろうという気合が充分感じられました。武合も男女互いに助け合いがくように見守つていきたいと思います。

### 大学生活美術学科 1年

ヨーしま、このほぼ肝をです、肝を易行の暑ごといい四月の入学以来、意欲的に大学生活を送っています。

五月十八日からの東京研修では、研修場所の選定から、交通手段、五月十八日からの東京研修では、研修場所の選定から、交通手段、場定までよく活動できました。西洋美術館の絵画、ロダン等の常設展帰宅までよく活動できました。西洋美術館の絵画、ロダン等の常設展屋を見学後自由研修となり、同じ研修場所のがループで助け合いながら行動した学生や、単独行動の学生もおりました。自分自身としっかり向き合えた研修であり、今後の美術活動の指針となる研修であったと思います。そのほか、大学行事の体育祭でもクラス全員で競技、仮装と思います。そのほか、大学行事の体育祭でもクラス全員で競技、仮装を生き生きした姿が見られました。西洋美術館の設定から、交通手段、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 大学服飾文化専攻 2年

員が三年次に進級できるように心を配って参りたいと存じます。きる方と、二年次でかなり頑張らないといけない方がいます。クラス全まれる科目で六十二単位修得する必要があり、余裕をもってクリアでまれる科目で六十二単位修得する必要があり、余裕をもってクリアでは個人差がありました。三年次に進級するためには、卒業要件に含い四月に一年次の成績を確認しましたが、修得単位数や評価は大き

## 大学健康栄養学専攻 2年

われながらも仲間同士で教え合いながら何とかこなしています。内容に頭を悩ませ、また、次々に出される実験・実習の課題提出に追二年生になり授業も栄養・食品学関連の専門科目が増え高度な

えます。

ジ友会活動では、、年間の経験を積んだ二年生が活動の主役となったます。、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生ウェルカムでいますが、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生ウェルカムでいますが、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生ウェルカムでいますが、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生ウェルカムでいますが、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生ウェルカムでいますが、今年も学友会総務部委員長をはじめ、新入生力となっていますが、

を乗り越えて、いっそう学生生活を楽しみ有意義に過ごしてくれるここれから前期末試験という大きな山場を迎えますが、彼らがこれ

とを願っています。

### 大学生活美術学科 2年

現在四十六名在籍の二年次は、生活美術学科でコース制を採用し現在四十六名在籍の二年次は、生活美術学科でコース開を採用します。という、関連する教科の成績備を進めています。各コースには定員が設けられ、関連する教科の成績備を進めています。各コースには定員が設けられ、関連する教科の成績がその選考の基礎となります。さらに、三年次進級に係る基礎教育がその選考の基礎となります。さらないため、勉学に気の抜けない毎日を送っています。

題となっています。 一方大学生活全般では、学友会や各種イベントのボランティア、学外 一方大学生活全般では、学友会や各種イベントのボランティア、学外 の対象のが控えているため、精神的な面も含めての健康管理が課 で開催される展覧会への出品など、意欲的に活動する学生がいる反 で開催される展覧会への出品など、意欲的に活動する学生がいる反 で開催される展覧会への出品など、意欲的に活動する学生がいる反 で開催される展覧会への出品など、意欲的に活動する学生がいる反

### 入学服飾文化専攻 3年

四月、編入学生が新たに加わってスタートいたしました。学習は二年次よりも選択科目が増え、進路や資格、希望に応じての履修になっています。中でもセミナーVの「ねんりんどック(宮城県開催)(の協力」にいます。中でもセミナーVの「ねんりんどック(宮城県開催)(の協力」にいます。中でもセミナーVの「ねんりんどック(宮城県開催)(の協力」にための衣裳をデザインし、制作するという取り組みで、現在完成に向けて頑張っているところです。また、七月にはファッション販売能力検定けて頑張っているところです。また、七月にはファッション販売能力検定けて頑張っているところです。また、七月にはファッション販売能力検定けて頑張っているところです。また、七月にはファッション販売能力検定けて頑張っているところです。また、七月にはファッション販売能力検定けて頑張っているという取り組みで、現在完成に向性が見出せるようにして支援していければと思います。昨年実施予の個別面談時には、進路や学ぶセミナーVが開講されています。春間の大きないのでもました。ご協力どうもありがとうございました。

### 一学健康栄養学専攻 3年

また、十二月に解禁となる就職活動に向けて、就職活動の方法や自二週間の実習期間で、少しでも多くのことを学ぼうと頑張っています。務を学ぶ「臨地実習」が六月下旬より始まりました。学生たちは「く開講されております。特に、学外の施設で栄養土・管理栄養土の業三年次は食物や栄養に関する専門科目の講義、実習、実験が数多三年次は食物や栄養に関する専門科目の講義、実習、実験が数多

生支援セミナー」も開講されています。己分析など、就職活動関連の内容を扱う「学

予想されます。ご協力いただけますと幸甚です。康状態など、保護者の皆様にお伺いすることもした。今後、必要に応じて、学生の生活状況、健した。今後、必要に応じて、学生の個別面談を行いま



### 大学生活美術学科 3年

加して、表現活動の楽しさを実感している学生も増えています。必要な単位を修得中だと思います。グループ展などにも積極的に参も専門課程が中心となり、三年次修了までほとんどの学生が卒業に三年次は大学の四年間で、「番充実してゆく学年です。カリキュラム

い。それでも大変な時は担任や、保健センター、学生課に相談下さい。とれでも大変な時は担任や、保健センター、学生課に相談下さい。とい事に、生活りズムの調整があります。一部の学生の中に朝起きれない、あるいは授業にも出られない遅刻気味の人は早急に生活リズムのい、あるいは授業にも出られない遅刻気味の人は早急に生活リズムのい、あるいは授業にも出られない遅刻気味の人は早急に生活リズムのい、あるいは授業にも出られない遅刻気味の人は早急に生活リズムのい、あるいは授業にも出られない。とれている事が多いので注意して下させ、あるいは対している。

### A学服飾文化専攻 4年

大学生活もあと一年足らずとなりました。 四年生ともなると言動大学生活もあと一年アルとして参加しました。 教育実習にと四年にも落ち着きがでてきます。授業に、課題研究に、教育実習にと四年ドマネジメント演習」の授業の成果が新聞で取り上げられ、高い評価をドマネジメント演習」の授業の成果が新聞で取り上げられ、高い評価をよった。 という は、今年もデザイナーやモデルとして参加しました。 四年生ともなると言動大学生活もあと一年足らずとなりました。 四年生ともなると言動

さて、大学四年生がしなければならないことといえば、就職活動でさて、大学四年生がしなければならないう確実なやりかたはないたくなる学生もいます。内定を得るまでには偶然も含めていろいろなたくなる学生もいます。内定を得るまでには偶然も含めていろいろな条件が働き合うので、こうすれば決まるという確実なやりかたはないと言えます。担任としては、あせらず、あきらめず、と激励?するほかと言えます。担任としては、あせらず、あきらめず、と激励?するほかと言えます。担任としては、あせらず、あきらめず、と激励?するほかと言えます。

## 大学健康栄養学専攻 4年

職業に決まることを願つています。 健康栄養学専攻四年生は、勉強に就職活動に忙しい最終学年を 職業に決まることを願つています。。

### 大学生活美術学科 4年

生活美術学科四年生は現在、卒業に向けたハードルの一つである卒生活美術学科四年生は現在、卒業に向けたハードルの一である卒生活美術学科四年生は現在、卒業に向けたハードルの一である卒で、慌ただしく日々が過ぎていくことでしょう。

### 短大生活学専攻 1年

今年、生活学専攻は女子六人でのスタートとなりました。おかげでった、生活学専攻は女子六人でのスタートとなりました。おから、キャンバスライフと楽しい思い出が一つでも多くできることを願いながら、生活学専攻最後の学年となることです。それ故に、人一人が充実したながら勉学に励んでいます。ただ、少しだけ残念なことはこのクラスがながら勉学に励んでいます。ただ、少しだけ残念なことはこのクラスが生活学専攻最後の学年となることです。それ故に、人一人が充実したまかどでも、生活学専攻最後の学年となることです。それ故に、人一人が充実した。おかげですが、生活学専攻最後の学年となることです。それ故に、人一人が充実した。おかげでも多くできることを願いながら、

# 短大子ども生活専攻 1年

らの応援も開会式から閉会式までみんなで参加して盛り上げまし六月の体育祭では、全力を尽くす選手も一生懸命声をからしなが

も聞かれました。
も聞かれました。

たいと思いました。」と感想文に書いた学生もいます。学ぶ姿勢の必要性を感じ始めた学生や「幼稚園の先生に改めてなりかり、学ぶことの受動的な態度から、現場の様子を体験し、能動的におすみ幼稚園・保育園などの見学実習、事前指導、事後指導も終

乗り越え、育っていくことを心から望みます。「みんなで「歩」が大切です。えます。この節目でそれぞれの課題を受け止めて、互いに声をかけながらいよいよ前期の仕上げの時期にさしかかって、学習のまとめの時期を迎

### 短大生活学専攻 2年

生活学専攻二年生十六名。半年後に控えた社会への旅立ちの意識生活学専攻二年生十六名。半年後に控えた社会への不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然とした表情とは裏腹に、たくさんの不安を抱えながが本格化し、平然というが表情とはいいます。

していきたいと思っています。
し、世知辛い社会情勢にあっては妥協点を見出さなければならない場し、世知辛い社会情勢にあっては妥協点を見出さなければならない場し、世知辛い社会情勢にあっては妥協点を見出さなければならない場していきたいと思っています。

## 短大子ども生活専攻 2年

六月の体育祭では、実習直後にもかかわらず一 入ると二年生は「斉に起立し、元気な声が部屋 入ると二年生は「斉に起立し、元気な声が部屋 をで全学生の心身の健康状態を把握しています。 のだけ確保するため、連絡事項のみですが、ここ ので全学生の心身の健康状態を把握しています。 で全学生の心身の健康状態を把握しています。



致団結、円陣を組んで盛り上がり優秀な成績を収めました。

取得し、そろって卒業のゴールに向かってほしいと願っています。 十月からは幼稚園の教育実習に取り組みます。全員しっかり資格をせ書きし、互いに励ましあってこれを乗り越えようと頑張っています。り組み八月第一週目まで行われます。一人一人が実習に向けた決意を寄り組み八月第一週目まで行われます。一人一人が実習に五月最後の週から取

### 大学生活美術学科 准教授

### 三上 秀夫

専門分野:抽象絵画(デザイン·染色) 主な担当科目:基礎デザイン·平面、視覚デザイン



見えるものを見えないようにしたい見えないものを見えるようにしたい

そんなことを考えて、作品制作・発表をしています。

これを前回の個展(作品)で解説します。

まず、白い壁に白いキャンバスを並べました。キャンバスの物質感・材質感を弱め「見えるものを見えないように」するためです。

次に白いキャンバスを縦長にしました。ピアノの白鍵を彷彿させ、ライトの調整で黒い影を落とし、ピアノの黒鍵を描き出すためです。

パネルの上下をずらすことで波状にキャンバスを配置しました。キャンバスに描かれた線や模様が全体として音の波に見えるようにするためです。

キャンバスの厚みを何種類か用意しました。キャンバスの並びで奥行きにも波形をつくり、前後・左右に広がる波が光と影、そして色(赤紫、ピンク、青紫、緑)となってゆらいでいます。

それら視覚的な波から、音をイメージできるようにしました。

キャンパスの中には「直線」と「しみ」が五線譜と音符に見えるよう、「描くのではなく」痕跡のように記しております。

これらの要素を施すことで、シーンと静まり返った会場において、音が「見える」という、「見えないものを見えるように」した作品に仕上げました。

次回(個展)作品は、9月を予定しており、格子状の板の上に経糸(たていと)と 緯糸(よこいと)を描くことで「織物の構造」から布が見えてくるというものを計画して います。格子状の板は白く、白い壁と一体となる事で、線による架空の布が、壁か ら少し浮いて見えます。

前回同様、「見えるものを見えないように」「見えないものを見えるように」 そんなことをテーマとした作品になります。

### 大学家政学科 教授

### 鈴木 裕行

専門分野:栄養学,食品学,生化学 主な担当科目:応用栄養学I·Ⅱ、生化学実験、食品衛生学実験



これまでの約30年の研究歴の間に、「無菌動物でのたんぱく質の消化吸収」 「脂質代謝関連遺伝子のクローニング」などの栄養生化学・分子生物学的研究 や「味噌の抗変異原作用」「ニンジンの低温高湿貯蔵」などの食品学的研究と いろいろなテーマで研究活動してきました。本稿ではここ数年、研究室の課題研究生たちの身近に感じる疑問をもとに学生たちと共に研究している「身近な食品 衛生」について紹介します。

①「手洗いの効果」:食事の前は手洗いをしますが、水洗い・石鹸洗い・洗わずウェットティッシュで拭く、などどれが有効でしょう? 手洗い後の手指の菌数を測定すると、水洗い、普通の石鹸洗いで余り違いはなく、使うなら逆性石鹸がとても有効です。拭き取りも意外に有効でアルコールティッシュや使い捨ての紙お絞りは普通の石鹸洗い以上に除菌できる結果になりました。

②「おにぎりの保存性」:洗った手で握ったおにぎりはどれくらいの時間の持ち歩きに耐えるでしょう? 実験したところ、作って8時間後には生菌数が衛生基準を超えるほどになっていました。朝つくったおにぎりは冷蔵しなければ夕方には危ないわけですね(具に梅干を入れると多少は有効ですが)。おにぎりを長持ちさせるには、ラップを使って握り直接手を触れないようにするのが有効です。

③「ペットボトル飲料の保存性」:皆さんよく飲みかけのペットボトルをカバンに入れて持ち歩いていますが、口をつけた飲料中では菌が増えていないのでしょうか?

気になるところで調べてみると、お茶、ミルクティー、野菜ジュースいずれの飲料でも夕方には菌数が衛生基準以上になっていました。最初に口をつけてから数時間以内に飲み切ったほうがよさそうです。

食中毒の心配な季節ですが衛生にはご用心ください。

### 私の研究

### 大学家政学科 講師

### 井上 美紀

専門分野:被服整理、染色加工、被服材料 主な担当科目:被服整理学,被服整理学実験、染色加工学実験、被服繊維学実験



専門は被服整理と染色加工で、大学服飾文化専攻でこれらの分野と衣料管理士資格取得に関わる実験系の科目を中心に教えています。被服整理は衣服の洗浄(洗濯)に関わることで、染色加工は工業的な染色や加工に関わることです。

研究では主に、環境負荷を考慮した洗浄や染色加工の課題に取り組んでいます。洗浄では天然洗浄剤の基礎研究に取り組んでいます。現在、家庭で使用されている洗剤は合成洗剤の利用が圧倒的で、できるだけ環境に負荷をかけない洗浄剤の開発が望まれています。洗浄剤の天然原料として煮汁などの廃液を有効利用し、洗剤の主成分である界面活性剤のような作用をどの程度有するか、洗浄性はどの程度か等について実験しています。また、染色加工に関する研究でも同様に、できるだけ環境に負荷をかけないための染色について研究しています。廃液を天然染料として使用し、天然繊維への染色性、染色布の染色堅牢度(色の耐久性)を高めるための染色条件等を検討しています。こちらの研究は平成24・25年度の科学研究費事業の学術研究助成基金助成金(若手研究)を受けて行っています。

さらに、大学における被服教育に関する研究も行っています。高校までの家庭 科では被服分野の時数が大幅に減少し、大学での専門教育が以前より難しい 傾向にあります。研究では被服分野を中心に教材や教育内容を検討しています。 特に本学の敷地内で綿栽培を行い、糸紡ぎ、織布制作までを行う被服繊維・材料に関する実践教育の研究と、東北地方の企業が開発した特殊繊維素材の特徴を生かしたアイテムを、実際にブランドを立ち上げて商品化するという大学における総合的被服教育の研究に取り組んでいます。

### 短大生活文化学科 教授

### 三浦 主博

専門分野:障がい児の心理 主な担当科目:発達心理学、障害児保育、保育内容、保育原理



大学・大学院時の研究テーマは「障がい児の心理」でしたが、大学教員になってからは、「保育者(保育士・幼稚園教諭)の養成 に係る研究を中心に行ってきています。

平成20年5月から今年5月まで4年間にわたり、「全国保育士養成協議会」の専門委員を務め、「課題研究」に携わってきました。前半2年間は、「指定保育士養成施設卒業生の卒後の動向及び業務の実態に関する調査」として、全国の保育士養成校の卒業生約6,500名を対象にアンケート調査を実施し、後半2年間は「指定保育士養成施設教員の実態に関する調査」として、全国の保育士養成校およびその教員を対象にアンケート調査を実施し、それぞれの結果の分析及び成果の発表を行ってきました。

また、平成21年9月から今年8月まで3年にわたり、研究代表者として、「全国保育士養成協議会・ブロック共同研究」の助成を受けてきました。1年目は「保育現場における研修と保育士養成校におけるリカレント教育の実態に関する調査研究」、2年目は「保育現場における研修と保育士養成教育の役割に関する研究」、3年目は「保育現場及び保育士養成校における学び(研修・養成教育)に関する研究」をデーマに研究を進めてきました。まずは、行政や保育団体主催の研修や園内研修などの保育現場での研修、及び保育士養成校のリカレント教育の実態について調査を実施しました。その結果から、保育現場・保育士養成校それぞれの現状に則した効果的なアプローチが必要であるという認識に立ち、新しい学びの方法を模索しながら、その成果を発表してきました。その一つとして、本学でもワールドカフェ形式の授業を実施し、その様子について、授業公開及び本学の紀要42号での実践報告として紹介してきました。

### 入 学 눛

# 新入生として新たな|歩

生への編入二名、合計一七八名の入学が学長から許可されました。 た。開式の辞に続いて、大学一〇四名、短期大学部七二名、大学三年 から、開式を一時間遅らせて平成二十四年度入学式が挙行されまし 四月四日(水)、強風による公共交通機関の運転中止などの影響

れを社会で実践する勇気を身につけることであると述べ、第二点は、 若い世代であることを自覚してほしいと述べ、新入生の成長と発展 学生時代を通して人間性あるいは人間力をしつかりと身につけてほ ました。第一点は、自己を作り上げるために知識・技術を獲得し、そ しいと希望を述べ、第三点は、東日本大震災からの復興を担うのは を期待した式辞でした。 秋葉征夫学長は式辞の中で、新入生に期待することを三点述べ

て熱心に勉学に励み、有意義な学生生活 学の精神に則り、大学生の本分を自覚し 学部生活美術学科の谷藤茜さんが、「建 て宮澤利彰後援会長祝辞と続き、家政 を送ることを誓います」と入学生を代表 して宣誓し、入学式を終えました。

浅尾豊信理事長挨拶、来賓を代表し

新入生は体育館内での記念撮影後、学

科ごとのホームルームに出席しました。保護者は体育館で後援会入 会式と保護者説明会に臨んだ後に、ホームルームに加わりました。

立ったことを実感しているようでした。 始まる二年間もしくは四年間の夢多き学生生活のスタートラインに 悪天候にもかかわらず、新入生ほとんど全員が出席し、これから

体 育 祭

### 雨の中でも大熱戦

~」をテーマとした本年度の体育祭が六月十六日(土)に開催されま した。梅雨の季節だけあって、朝から小雨模様でしたが、実行委員の 「つかめ友笑! めざせ尻Show戦~一人でするよりみんなでしよう

> ち、和やかで笑顔のあふれる開会式とな の仮装や着ぐるみなどの学生も目立 定どおり午前九時から体育館で開会式が行われました。例年通り 学生たちは雨が降った場合も想定して準備をしていましたので、予

グラウンドにいると体の芯まで冷えてき にしました。水溜りはなくとも、長時間 溜りがなかったので、サッカーを行うこと いたものの、幸いにしてグラウンドには水 そうな雨でした。しかし、若い学生たち いよいよ競技の開始です。雨は降り続

バスケットボールも開始され、男女混合のチームが出場するなど、男 女が協力してスポーツマンシップを重んじたゲーム展開でした。 参加して、好プレー・珍プレーに館内は大盛り上がりでした。その後、 一方、体育館ではバレーボールが行われ、男女とも教職員チームが の熱気で試合は白熱、応援も傘をさしながらの大声援でした。

運動会リレーが行われ、五人のムカデ競走やパン食い競争、三人四脚 借り物競走など、爆笑の連続でした。 なってのリレーに、選手も応援団も大興奮でした。その後、体育館で 午後からは、グラウンドでガチリレーが行われ、男女交互に走者と

健康栄養学一年生チーム、バスケットボール女子健康栄養学一年生 ム、バレーボール女子健康栄養学四年生チーム、バスケットボール男子 生チーム、運動会リレー子ども生活二年生Bチームでした。 チーム、サッカー健康栄養学三年生チーム、ガチリレー健康栄養学一年 各種目で優勝したのは、バレーボール男子健康栄養学四年生チー

祭を無事に終了することができました。実行委員の学生の皆さん のフォークダンスマイムマイムを大勢で踊って、午後五時三十分に体育 ボール、そしてダンボールで制作した仮想キャンプファイヤーを囲んで サークル制作の作品上映、エキシビションマッチとしての男子バスケット ご苦労さまでした。 閉会式・表彰の後、今年度初の試みとして後夜祭が行われ、映画

### 東北地区大学 体育大会

弓道競技女子の部に参加しました。予選は、三人立ち四射を二回 六月十六日(土)、山形市総合スポーツセンターで開催されました

> 行って勝敗を決する方式でした。第一試合の対福島大学戦は五対十 十二で敗北。結局、一勝三敗で予選通過はなりませんでした。 対岩手大学戦は九対十で惜敗、第四試合の対北里大学戦は六対 八で敗北、第二試合の対八戸大学戦は七対三で勝利、第三試合の

れ、一方的な試合結果となってしまいました。 参加しました。一回戦の相手は富士大学(岩手県)で、○対二十で敗

七月六日(金)、青森県弘前市で開催された準硬式野球競技に

年度はさまざまな大会が復活しており、本学の運動部もそれらの 県民体育大会の同組演武で第一位となりました。皆様の応援をよる 市民総合体育大会の一般男子級の部組演武で第二位、七月の宮城 大会を目指して練習に励んでいます。少林寺拳法部は、五月の仙台 る機会が復活したことは喜ばしいことです。この大会だけでなく、今 しくお願いいたします。 た。二年ぶりに開催された大会であり、他大学の学生と交流を深め あったことから、東北地区大学体育大会は中止となってしまいまし 昨年度は東日本大震災で選手が被災し、会場の確保も困難で

### 人事異動

### 退職の先生(3月31日)

新任の先生(4月1日) 講

特任講師

講

助

助

助

師

師

手

手

授 大庭 清 授 川村 奎子 教 特任教授 西野 徳三 特任教授 安喰 功 客員教授

横山 征次

福岡 敦子

小野寺 美和

半澤 真喜子

三浦 輝子

加藤 ゆき

皆川 百合

助 手 授

特任准教授

准教授

特任講師

佐藤 央苗 宮坂 きよの 再任の先生(4月1日)

南 文子

寺崎 洋子

石井 美奈子

特任教授 大庭 清 特任教授 川村 奎子 客員教授 横山 征次

員 小林 裕人

新任の職員(7月1日) 大学事務 職

07

2年間で 栄養士を目指そう

### 東北生活文化大学短期大学部 生活文化学科に新専攻





TOPICS

安全でおいしい食事を 提供する栄養士を目指して

### 食物栄養学専攻 認可申請中

※内容・名称は予定のため変更の可能性があります

「食」と「健康」に注目が集まっている現在、食のプロフェッショナルであり、給食提供の場において多様な視点から指導力を発揮できる栄養士は、これまで以上にその存在が求められています。

また、高齢社会において、健康的な生活維持のため、おいしさのみではなく、個に応じて栄養面に十分に配慮するなど、工夫を凝らしたメニュー作りも欠かせません。 食べた人の笑顔のために、社会全体の健康のために。

栄養とおいしさ、安全を追求できる栄養士を、一緒に目指していきましょう。

### 2012 ナープンキャンパス

8/5<sub>a</sub>.9/15<sub>a</sub>.10/20

大学祭と同時開催!

### 模擬授業•体験講座

授業を実際に体験できる「模擬授業・体験講座」は、本学を知る一番の近道。学科の特徴や学びの内容はもちろん、大学の雰囲気を肌で感じられます。

### 受験・学生生活相談コーナー

希望する学科の先輩や先生と一対一で話ができる「個別相談」は、学びの内容やキャンパスライフ、気になる入試や進路についてなど、じっくり相談できる貴重な機会。

### ワクワクコンテンツ

学外活動などをとおして、実際に誰かのために 活動した先輩や先生たちの成果を目にするこ とができます。本学の「ワクワク」する体験・経 験を持ち帰ってください。

### 保護者向け説明会

授業料や奨学金、学生生活、さらに就職のことなど保護者の方が気になるお話を本学学生課ならびに就職支援センター職員がご説明します。

### キャンパスツアー

先輩や先生たちがツアーガイドになって、キャンパス内の施設や設備を案内します。学内を歩きながら楽しく話ができるので、「ココだけの話」が聞けることも…。

### 昼食・オリジナルグッズ

全日程、昼食券を受付時に配布します。また、 大学案内など資料はもちろんのこと、オリジナ ルグッズもご用意しています。

編集後記

### 東北生活文化大学 東北生活文化大学短期大学部

このロゴマークは、本学の理念・目標を表現し、広く学内外にアピールするために、大学創立50周年を契機に作成し、平成22年4月1日に制定されました。東北生活文化大学・同短期大学部の英語表記の頭文字「TSB」をモチーフにし、人を結び繋ぐことがイメージされています。「広報TSB」も、保護者と大学とを結ぶ懸け橋となることを願って命名しました。

写真の一部は江陽写真室からの提供です。

広報TSB 創刊号

[発行] 平成24年(2012年) 8月1日

東北生活文化大学·東北生活文化大学短期大学部

〒981-8585 仙台市泉区虹の丘1丁目18番地の2 TEL 022-272-7520 FAX 022-301-5602 ホームページ http://www.mishima.ac.jp/